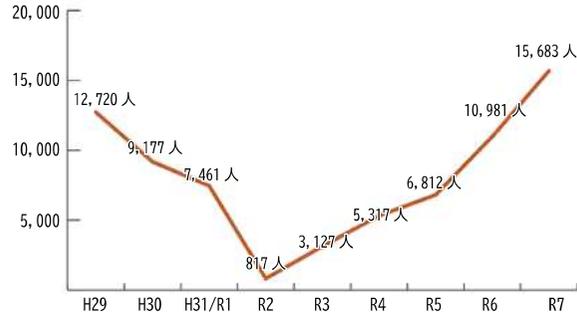


年度別 主な種目の延べ合宿者数  
(R7は1月末時点見込値)



年度別 スポーツ合宿者延べ人数 (R7は1月末時点見込値)



■ 12月中旬以降の志布志市でのスポーツ合宿状況

団体名	合宿日程	種目	合宿(予定)人数
白壁少年剣道クラブ(愛知県)	12月19日~20日	剣道	21人
北照高校サッカー部(北海道)	12月19日~24日	サッカー	42人
北照高校硬式野球部(北海道)	12月20日~26日	野球	50人
鹿児島県高等学校体育連盟陸上競技専門部(鹿児島県)	12月25日~28日	陸上	220人
柳ヶ浦高校サッカー部(大分県)	12月26日~28日	サッカー	42人
鹿児島情報高校バスケットボール部(鹿児島県)	12月26日~28日	バスケットボール	19人
東国大学(韓国)	1月9日~2月12日	野球	33人
日本福祉大学硬式野球部(愛知県)	2月17日~27日	野球	80人
同志社大学合気道部(京都府)	2月27日~3月2日	合気道	22人
流通科学大学硬式野球部(兵庫県)	3月2日~6日	野球	60人
作新学院大学(栃木県)	3月4日~9日	サッカー	30人

# 私たちが成長させてくれる場所

- スポーツ合宿×学習×体験=プログラム 始動 -



いきなりですが、修学旅行に行ったことがある方に質問です。  
「あなたはどこを訪れましたか?」

多くの方は、修学旅行で訪れた都道府県や観光スポット、現地での体験を覚えているかと思います。  
部活動やクラブ活動で訪れた地域も同じく記憶に残っている方は必ずいると思います。

「志布志で合宿したなあ」

今、全国には、このような思い出を持つ方が増えています。今回は、本市のスポーツ合宿の取組について紹介します。

## なぜ、志布志が選ばれる?

皆さんは、本市の年間平均気温をご存知でしょうか?

毎日過ごしているからこそ、あまり意識することがないのではないのでしょうか。年間平均気温は、17.1度であり、年間の日照時間は約2099時間。(全国平均約1896時間)

この数字は、「温暖な地域」ということを証明しています。トレーニングができる日中の時間が長く、寒すぎない。右上のグラフは平成29年度以降のスポーツ合宿者延べ人数を表したものです。平成29年度には1万2千人を超えていましたが、コロナ禍には年間千人以下まで減少しました。令和4年以降再び増加し、令和7年度は1万6千人を超える見込となっています。

左上のグラフは主な種目の延べ合宿者数の推移です。サッカーが最も多く7千人を超えています。志布志みなとサッカーフェスティバルや志布志フットボールフェスティバルなど、大型イベントの開催が後押ししています。野球も今年度は平成29年度の実績を超えています。陸上は、平成31年4月のジャパンアスリートトレーニングセンター大隅の開設が大きく影響しています。平成29年度においては、陸上の合宿者は0人でしたが、令和7年度は、種目別で番目に多い合宿者数となっています。

上の表は、令和7年12月中旬以降から来月までの期間でスポーツ合宿を行う、または既に行った合宿の状況です。さまざまな種目の団体が、最適な練習環境、交流試合などで成長できる環境を求めて本市で合宿を行っています。

これだけの人数が宿泊することができる宿泊施設が揃っていること、各施

い本市は、体づくりのトレーニングを行う冬場の合宿に適した環境です。

## 合宿者は年間1万人超え

スポーツキャンプ・合宿実績(鹿児島県)

	延べ人数(人)	実人数(人)	団体数
令和元年度	160,572	37,047	2,168
令和2年度	45,945	7,257	383
令和3年度	62,692	12,245	574
令和4年度	115,952	21,341	860
令和5年度	246,695	72,807	1,436
令和6年度	157,940	28,458	1,111

▲かごしまスポーツ合宿・キャンプガイドより

右の表は、鹿児島県全体のスポーツキャンプ・合宿実績です。年度によって大きくバラつきがあります。

令和元年度 南九州高校総体開催  
令和2年度 コロナ流行  
令和5年度 かごしま国体・大会  
令和6年度は、特に大きなイベントがない中で、平成30年度以前を超える実績を残しており、鹿児島県でのスポーツ合宿が浸透していることが分かります。続いて、本市の合宿実績についても紹介します。

## 合宿に新たな価値を

合宿により、この地で成長できるのは体力・精神力だけではないのではなか。本市では今年度「スポ学体験プログラム」という新たなプロジェクトを始動しました。「スポーツ」学習「体験」を1回のスポーツ合宿でトータルコーディネートしています。

トレーニングに打ち込める最高の環境での競技力向上、近隣市町などを含めこの地でしかできない学習の提供、地域の文化や生活に深く触れることができる体験型観光を提供することで、子どもたちの可能性をさらに広げる合宿を実現しています。

12月下旬には、このプログラム第1号として、北照高校(北海道小樽市)のサッカー部と硬式野球部が本市で合宿を行いました。野球部は、北海道地区王者として、春のセンバツへの出場も決定しています。

合宿の内容について一部を紹介いたします。生徒たちは、本市に来る前にイ